

生徒指導だより①

豊中市立第二中学校 生徒指導部

令和7年(2025年)5月22日

■スマホ・ケータイ安全教室を終えて

5月9日(金)の6限目に、兵庫県立大学から2名の大学生がみんなにスマホや携帯電話を使う際に気をつけるべきポイントや、どんな使い方をしてしまうと加害者・被害者になってしまうのかなど、分かりやすく説明してもらいました。

みんなが書いてくれた振り返りシートを読んでもみると、しっかり話を聞いたからこそ「気をつけないといけない！！」と、感じてくれたことがたくさんあったので、一部を紹介します。

【自分が加害者・被害者にならないようにするためには何に気を付ければいいですか？】

- ・インスタなどに無断で写真や動画をあげない。
- ・SNSに悪口を書き込まない。
- ・インスタのストーリーズにあげていいもの、ダメなものをしっかり考える。
- ・思いやりを持って自分がされたらどう思うかを考えて行動する。
- ・自分もスマホでゲームをやっていて、いつ依存症になるか分からないから、使用時間などをきちんと守るようにする。
- ・SNSで知り合った人に個人情報を渡さない、絶対に会わない！！
- ・最近スマホを買ってもらって、家に帰ったらスマホを見る時間がだんだんと多くなっている自覚はあったけど、気分転換って思いながらスマホ見てしまっている。改めて、気をつけないといけないと思った。
- ・個人情報を渡してしまうと、闇バイトから抜け出せなくなるのが怖かった。

ちょっと考えてみて！！どんな顔してる？

悪口を書き込んでいる人・それを見た人
それぞれ画面の向こう側ではどんな顔をしているだろう…。



【今日の講演で印象に残っていることは？】

- ・画像を勝手に加工されたり、悪口を書き込んだり、ネットで知り合った人と絶対に会わない。
- ・匿名(とくめい)で書き込んだつもりでも、住所とかを特定されてしまうことが分かった。
- ・SNSのトラブルが原因で事件に巻き込まれることがあると聞いて、気をつけようという意識が高まった。
- ・楽に稼げるバイトは無い。
- ・スマホ依存で入院する人がいること。
- ・今の生活が壊れないように、優先順位をきちんとつけて守ろうと思った。
- ・何かあったらすぐに親に相談しようと思った。

その他にも、たくさんの方が携帯電話・スマホ、SNS・インターネットの危険性や使い方をしっかり考えてくれていました。

■自分のSNSの使い方は大丈夫？

最近、豊中市内の小・中・高校生で起こっているSNSのトラブル事例を紹介しておきます。

●インスタのストーリーズにあげた動画やXに投稿した画像が拡散し、炎上。

【インスタのストーリーズの件】

インスタのストーリーズに、親しい人しか見れないように設定して投稿した動画(内容は、ある特定の人物に対して批判的なことを発言した動画)を見た人を經由して拡散し、最終的に批判された本人が知ることとなって、批判された本人とその知人複数人がストーリーズに投稿した人に対して謝罪しろと強く迫りトラブルとなった。



【Xに自分の犯罪行為などを自慢げに投稿した件】

無免許でバイクやモペット(ペダル付きのバイクで、運転免許(16歳以上で取得可能)が無いと乗れない)に乗っていたりタバコを吸っている様子や、本来学校で授業を受けているはずの時間に学校外で撮影したものを投稿して、それを見た人が警察に連絡して補導されたり、学校で指導された。



これら2つの件に共通して言えるのが、違法行為や人を傷つけるような投稿をしないのは当たり前ですが、自分が投稿した内容を見た人がどう感じ・投稿した本人にどのような結末が来るのか、また、誰に迷惑がかかり悲しむことになるのかの「想像力」や「客観視」が欠落しているという点です。

さらには、自分が投稿したことが原因で「あいつヤバい奴やで、関わらん方がいいわ」や「あの子なんなん？」と信頼が無くなり、クラスや学校での居場所が無くなるケースもあります。一度失った信頼を取り戻すのは簡単なことではありません。

「ダメなものはダメ！！」として、スマホやSNSの使い方を間違えないようにしましょう。